

下水再生りんの活用

現状

- ・化学肥料の原料は、ほぼ全量を輸入に依存しており、国際的な動向の影響を受けやすい
- ・都では、全国の下水处理量の約1割を占め、りんを含む多くの下水汚泥が発生している



下水汚泥から回収した再生りんを肥料として活用し、広域で利用

東京都産下水再生りんの広域での肥料利用

連携協定の締結

- ・ 東京都
- ・ 全国農業協同組合連合会（JA全農）



東京都



全農



【参考】
JA全農

全国で農畜産物の販売や肥料等の生産資材の供給
等を担う

全国展開を視野に入れた広域的な肥料利用

連携の内容

- ・ 下水再生りんの肥料への適用調査
- ・ 肥料の製品開発、試験栽培
- ・ 市場調査、流通調査
- ・ 農業者の理解醸成、利用促進 等



肥料の国産化、農業者への安定供給に貢献